

10 October 2013 第714号 平成25年10月1日発行 (毎月1日発行)

10 [広報] 10 めかいら

Public Relations SAMEGAWA

【特別企画】中学生の職場体験

夢と向き合う

実りの秋



平成25年10月1日発行 (毎月1日発行)
第714号 (050)27年9月01日刊

発行/福島県白川村 編集/白川村総合企画課
〒963-8401 福島県白川村大字赤坂中野字新田 59 番地 5

めかいら
10 October 2013

金婚を迎えたご夫婦を紹介



半世紀の歩み Episode_06

萩原實さん 初枝さん
赤坂東野字大根屋敷在住/昭和37年4月結婚

結 婚当初、大根屋敷には電気が通っていませんでした。嫁いだばかりの初枝さんは、ランプでの慣れない生活に苦労したといいます。結婚生活50年の内には大変なこともありました。前向きに考えれば楽しい50年だったと振り返ります。料理が好きな實さんは、初枝さんの仕事帰りが遅ければ夕飯を作ってく

れることもありました。2人でいろんな所に旅行に行ったり、お孫さんのバレーボールの応援に行ったりしたことがこれまでの楽しかった思い出です。今はプロッコリーやモロッコインゲンを作って、手まめ館に出荷しています。いつまでも「健康第一」で暮らしていきたいと話してくれました。

こちら 村長室

▼しばらくぶりに感動する本に出会いました。第十回本屋大賞を受賞した百田尚樹著「海賊とよばれた男」。二十世紀の産業を興し、人を狂わせ、戦争の火種となった巨大エネルギー・石油。その石油を武器に変えて世界と闘った男、出光興産の創業者・出光佐三をモデルにした小説です。▼敗戦の夏、石油会社「国岡商店」を率いる国岡鐵造は何もかも失い、残ったのは多額の借金のみ。その上、石油会社大手から排斥される油もありません。しかし、国岡商店は社員一人たりとも解雇せず、たくましく再生していきます。国岡商店は創業以来、ただ一度も解雇がなく、店主の口癖は「店員は家族と同然である」でした。国岡商店の社是は「人間尊重」。就業規則もなければ出勤簿もなく、解雇もなければ定年もありません。異常なまでの結束力に圧倒されました。「努力する者は必ず救われる」と、心救われた本でした。

大樂勝弘